

6 3・警告ラベル

2

注意
点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。
178779

4

警告
この機械での一般道路走行はできません、トラック等に搭載して運搬すること。
178779

10

注意
・走行前には駐車ブレーキを解除すること。
・駐車時には、必ず駐車ブレーキを掛けること。
178829

12

警告
服装は、体にあったものを着用して下さい。保護衣・保護マスク・保護メガネ・ゴム手袋・作業靴（長靴）等を用意し、安全な服装で作業すること。
177910

14

注意
火気厳禁
軽油を使用すること。
補給の際は必ずエンジンを停止すること。
177911

16

注意
1. 最大積載量（燃料タンク満時と作業油満時）以上は積まないこと。
2. 積載量は1名です。2名以上は乗車しないこと。
3. 高速走行時（制限速度）は制限は行わないこと。
4. 走行時および走行時の進入時の監視を行うこと。
5. 作業時および同歩行時の監視は、監視（監視員）とする。こと。
6. 降圧時には必ずエンジンブレーキを使用すること。
7. 降圧時や降圧後は、必ずエンジンを停止しキーを抜くこと。
8. 降圧時には必ず駐車ブレーキとタイヤロックの両方を使用すること。
9. 降圧を感じた時は、作業を中止すること。
178770

18

警告
トラックへの積み・降ろし時は次のことを必ず守ること。
1. 平地で手の位置調整のものを必ず行うこと。
2. 平地の周囲に人を近づけないこと。
3. アユミは十分な強度と長さ、重量のあるサリ止め付きのものを必ず使用する。
4. アユミの幅は15cm以下のこと。
5. 降圧タンクに、降圧で積み・降ろしを行うこと。
6. 積み・降ろしの途中でエンストしたときは、降圧タンクに設置されている方法で、降圧すること。
7. 積み・降ろし完了後、エンジンを停止し、降圧レバーを中立以外に入れ、その降圧レバーを掛ける。降圧の場所にはロープを必ず掛けること。
降圧への出入りには、次のことを必ず守ること。
1. 降圧への出入りは降圧で、降圧に対し直角に進入すること。
2. 降圧の進入は、降圧の危険があるため絶対に行わないこと。
3. 降圧への進入は降圧角は15度以内とし、降圧の場合は、小石やコンクリート等で地面を降圧進入を監視すること。
178031

19

注意
CAUTION
Exhaust, moving parts, hot oil, etc.
手を切ったり、火傷、油の燃焼などに注意すること。
178031

20

注意
手を切ったり、火傷、油の燃焼などに注意すること。
178031

※旧タイプ

1

警告
残りの薬剤や、洗浄液は自分のほ場内で、薬害の無い様に処理すること。
178790

3

注意
安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機械の使い方を覚えてから使用すること。
178778

5

注意
バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。
178790

6

注意
ノズルから薬液が噴出します。エンジンが運転中は、噴頭部に近づかないこと。
177228

7

警告
飲料水源および生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対に行わないこと。
177228

8

注意
薬剤の取扱い注意
使用する薬剤の取扱説明書をよく読んで正しく使用すること。
177228

9

注意
風量調節時に、固定用ナットは、1回転以上ゆるめないこと。
177231

11

警告
洗浄液・容器の取扱い
●使用後の機体散布装置は、十分に洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
●空容器は、安全な場所に廃棄すること。
177231

13

警告
排気ガスは、人体に有害です。室内や換気の悪い所で運転しないこと。
177411

15

注意
●回転物に巻き込まれるのでカバーを開けたままエンジンを始動しないこと。
●点検、整備するときは、火傷をするのでエンジンルーム内の部品が冷えてから行うこと。
177490

17

注意
調節リングの確認
風量調節終了後、次のことを必ず行うこと。
1. 調節リングが、OFFになっているか確認すること。
2. 調節レバーを用いて、ファンをゆっくり回しながら、調節リングの位置を確認すること。
3. ファンが回らない場合は、調節リングを調節してから行うこと。
177344

※新タイプ

21

注意
風量調節時に、固定用ナットは、1回転以上ゆるめないこと。固定用ナット取付の厚さとなります。
調節リングの確認
風量調節終了後、次のことを必ず行うこと。
1. 調節リングが、OFFになっているか確認すること。
2. 調節レバーを用いて、ファンをゆっくり回しながら、調節リングの位置を確認すること。
3. ファンが回らない場合は、調節リングを調節してから行うこと。
177344

22

警告
散布計画を立て、薬剤は余らないようにすること。
洗浄液・容器の取扱い
●使用後の機体散布装置は、十分に洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
●空容器は、安全な場所に廃棄すること。
177231

23

警告
排気ガスは、人体に有害です。室内や換気の悪い所で運転しないこと。
●ノズルから薬液が噴出します。エンジンが運転中は、噴頭部に近づかないこと。
●同様に巻き込まれるのでカバーを開けたままエンジンを始動しないこと。
●点検、整備するときは、エンジンルーム内の部品が冷えてから行うこと。
177411

24

警告
飲料水源及び生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対に行わないこと。
注意
薬剤の取扱い注意
使用する薬剤の取扱説明書をよく読んで正しく使用すること。
177228

25

警告
バッテリーが破裂（爆発）する恐れがあるので、バッテリー液が不足した状態で使用・充電はしないこと。
注意
バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。
178790

26

注意
安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機械の使い方を覚えてから使用すること。
点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。
178779